

県民の森だより

2006年9月号
発行:岩手県民の森
森林ふれあい学習館
(いわてNPOセンター・小岩井農牧共同体)



死にはしないよ。
命そのものだから。
生と死と、ふたつとも、
もっているもの。

倒木や切り株には苔が生え、
やがてそこから新しい木が育っていきます
撮影：9月1日

今月はアニメ「もののけ姫」より、ラストシーン、
主人公アシタカの言葉です。

命あるものは、
必ず「死」も持ち合わせているのでしょう。

森の中では、
自分が死んだことによって
その下で新しい命が育ったり、
腐れた自分の体から新しい命が育ったり、
そんなことが繰り返されていることを
知っていますか。

人間の私達は、
「生から死へ」
の流れを意識しがちですが、

自然界では、

「死からつながる生」

の意識の方が、大きいのかもしれません。

好きな歌の歌詞や本の中の心に残る一文に
びつたりの景色を、森の中で探してみません
か？

県民の森だよりの表紙では、編集担当あが、
歌詞や本の文中からくっ！ときたものを選
び、それにびつたりだと思った情景を撮影し
て掲載していきます。

さあ、あなたなら、この言葉に合わせてど
んな写真を撮りますか？

Access アクセス



開館時間 9:00~16:00
休館日 毎週火曜日
(ただし、祝祭日の場合は翌日)
駐車場 第1駐車場 20台
(身障者、大型用駐車場あり)
第2駐車場 約50台

岩手県民の森管理事務所

森林ふれあい学習館
フォレストJ

〒028-7302

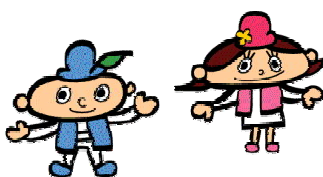
岩手県八幡平市松尾寄木1-515-5

TEL・FAX 0195-78-2092

ホームページが新しくなりました

<http://kenminnomori.com/>

E-mail foresti@mist.ocn.ne.jp



さあ、歩こう！！ ～秋の七滝と奥の細道

暑苦しい夏もそろそろ終わりに近づいてきました。
さわやかな初秋のトレッキングは、身も心も洗われます。
県民の森一番人気のトレッキングコース・七滝コースの
秋と意外と知られていない新奥の細道をご紹介します！

新奥の細道とは???

東北自然歩道（新・奥の細道）は、多くの人に四季を通じて手軽に楽しく安全に歩くことによって東北地方の豊かな自然、歴史、文化にふれ、自然保護に対する意識を高めていただくためのものです。路線は、福島県白河市旗宿を起点に、東北6県をめぐり福島県郡山市を终点とする229のコースと連絡コースから構成されています。各コースは一日で歩くのに程良い距離に設定されており、公共の交通機関などで結びながら東北を一周するものです。県民の森にも、「県民の森を訪ねる道」というコースが設定されています。（<http://www.nats.jeef.or.jp/index.html>）

カラマツ林が広がっています。秋になると黄色に色づき落葉するカラマツの林は、その時期に歩くと、まるで金色の雨が降ってきたかのようなようです。

林道なので、ひたすら砂利道です。あまり景色の変化もありませんが、山菜でおなじみウドの花がたくさん咲いていました。もしや、春に来ると宝の山・・・!?



七滝へ・・・
秋の七滝も素敵です。滝の周りも赤や黄色に色づきます。



たらのめきの滝は、普段水がほとんど流れていません。大きな岩がごろごろして、緑色の苔がびっしりと覆いかぶさっています。

「たらのめく」とは?・・・
「水のしたたる音がする」という意味だそうです。（広辞苑）

見に行くには、松川を渡らなければなりません。

いかがでしたか?岩手県には、県民の森をはじめ42コースが整備されているそうです。様々なコースを歩いて東北1週を目指すのも、おもしろいかもしれません。ぜひ、挑戦してみてくださいね!



展望舎からの七滝コースは、ほとんどが広葉樹。ミズナラやカエデなどがたくさんあります。と、いうことは・・・秋になるとほとんどの木が紅葉するので、葉に太陽の光が透けて、まるでステンドグラスみたい!!

次回の特集は

「紅葉を撮る! 県民の森のいちおし紅葉スポット教えます」の予定です。

参考: 岩手県自然保護課ホームページ

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0316/index.html>



連載

木の人々に会いたい...

今月は、お山の学校受講生・盛岡市の宮本さんご夫婦にお話を伺いました！

「お山の学校」を受講しようと思ったきっかけは？

自然散策が好きであちこち出かけてはいたのですが、本格的な登山はしたことがありませんでした。今回、ガイドさんと保険がつくということで安心感があり、少々金銭はかかりますが、思い切って2人で参加してみようかとなったわけです。

宮本さんは毎回受講されていますが、その魅力はどこにあるのでしょうか？

何と言っても、山の自然の変化を体感できることでしょうか。回を重ねるごとに、なまっていた体が少しずつやわらかくなってきて...やはり、自分でも登頂できた！という達成感なんですね。

また、新たな仲間が増えたのも大きな魅力の一つです。

9月より、お山の学校は第2期が開校します。2期生の方へ先輩として応援メッセージをお願いします！

ガイドさんはとても優しく教えてくれます。体調と、体力を整えておきましょう。そして、自分にでもできるという可能性を信じて、まず実行してみましょう。

自分でも知らなかった体力が湧き出るかも！？

ありがとうございました！

お山の学校

フォレストアイ「お山の学校」は、登山初心者の方を対象とした楽しい山登り教室です。第1期は6月から始まり、9月10日岩手山登頂をもって卒業となります。好評につき、9月から第2期生も募集中です。2期の卒業山行は、「裏岩手縦走」です！！



県民の森で こんなことありました！

かつて雲上の楽園と称された旧松尾鉱山のこれまでの経緯を写真や映像で振り返り、将来の新たな姿を考えてみようという「雲上の楽園再生フォーラム2006」が開催されました。

たくさんの方においでいただき、旧松尾鉱山のかつての栄光、また、今後に向けての期待の高さをひしひしと感じた1日でした。(7月20日)



お盆中は、たくさんの親子連れでにぎわいました。中でも木工センターと学習館のまつぼっくり工作コーナーは大人気。夏休みの宿題に頭を悩ませていたみんなに、一役かった県民の森なのでした。

「ノルディックウォーキング」というスポーツの岩手県大会が県民の森を会場に行われました。ストックをつきながら歩くというシンプルなスタイルながら、健康と美容に効果てきめんなのです！(7月27日)

募集中！ 県民の森情報会員「自然体験クラブ」会員を募集中です。入会金無料で県民の森の情報が定期的に受け取れます。

熊に注意！ 一人で森を歩くときは、鈴やラジオを持ち歩き、熊に自分の存在を知らせましょう

9月 県民の森 情報板

「9月の木工教室」

木工教室は、毎月1回以上行っている木工センターのメニューです。

指導員が丁寧に指導いたしますので、誰でも素敵な作品を仕上げることができます。

「作りたいけど、この日はどうしても都合が悪い...」という場合も、お気軽にご相談ください！

【期日・内容】

- 9月17日 小物置き棚 3000円
- 9月24日 子供用イス&テーブル 10000円

ファミリーキャンプ 「森を育てる体験の集い」

森を知り、森を感じ、森で遊ぶ親子で楽しむ体験キャンプ！

【期日】9月16日～18日(2泊3日)

【場所】県民の森キャンプ場 他

【料金】大人5000円
子供3000円(保険料込)

【定員】10家族
親子・家族でお申込み下さい

- 1日目** 大きな木を切り倒し、家族で力を合わせて運搬します
- 2日目** 前日切り倒した木と同じ材の乾燥材で木工作品づくりを行います
- 3日目** ネイチャーゲームなどを通して森に親しみます

山さ登るべ！「お山の学校」第2期

山登り初心者向けの楽しい山登り教室。

1回だけの参加もOKです！

【期日・内容】

- 9月2日 「入校式・座学」 料金1500円
- 9月9日 「鞍掛山」 料金5800円
- 9月18日 「八幡平」 料金5800円
- 9月23日 「七時雨」 料金5800円
- 9月30日 「姫神山」 料金6800円

(表示料金は全て保険料込、弁当付です)
主催：岩手県県民の森(いわてNPOセクター-小岩井農牧共同体)
協力：ICI石井スポーツ盛岡店(予定)

それは食べられるきのこ？それとも...

9月中旬まで
学習館2Fギャラリー「きのこ展」開催！
どなたでもご自由にご覧いただけます

フォレストアイの「キノコ教室」

キノコアドバイザーと行く楽しく安全なキノコ狩り&キノコの勉強会です。キノコ狩りの後は、おいしいおいしいナメコ汁を召し上がれ！

【期日】9月23日(土・祝)
9時～14時

【場所】県民の森

【料金】大人2000円、子ども1000円(保険料込)
昼食時、採れたて！新鮮！ナメコ汁をお召し上がりいただけます

9月開花・結実予報

県民の森は天然のお花畑。ぜひ四季の移り変わりを体感してください！

【開花中】ネジバナ、クサボタン、キンミズヒキ、アキノキリンソウ、クサギ、ウメバチソウ、ヤマハハコ、ツルリンドウ...

【実】9月に入ると、色とりどりの実が見られるようになります。ノブドウ、ミズタマソウ、などなど...

No. トレイル日記

Date

数ある県民の森トレッキングコースを実際に歩いた記録。
このデータを参考に、ぜひ県民の森を歩いてみて！！



川をどこから渡るべきか、悩みに悩んだ末、こんなところから渡りました



写真ではまったく滝らしく見えませんが…
冒険一応「たらめきの滝」です…



ススキの花、どんな花か知っていますか？



オオカメノキは、真っ赤な実が付き始めていました



クサボタン

七滝コースの途中に、看板があります。

トレイルデータ 「たらめきの滝を探す道」

距離：約3キロ
歩く時間：ゆっくり歩いて2時間

お疲れ度：らくちん **汗ばむわ** 疲れたあ…

コメント：やっと見つけたたらめきの滝。松川を渡るとちゃんと道がありました。ぜんぜん水が流れていない滝。なんだか不思議な感覚を覚えました。

これ知ってる?? 連載 「ちょこっと紅葉」 この連載では、森の中で見つけた不思議なものやおもしろいことを紹介します。

セミが「ジューッ! ジューッ!」とないている夏の日。
森を歩くと一部だけ紅葉している木を見つけることがあります。

もう紅葉っ!?? こんなに暑いのに…??

さて。なぜ、秋になると紅葉するのでしょうか…
木は、だんだん気温が下がってきたことを察知すると、冬の間少しでもエネルギーを蓄えておこうと葉を落とす準備を始めます。
葉と枝の間に層を作り、栄養や様々な物質が行き来しないようにするのです。
そうすると、葉は太陽の光と化学反応をおこし赤や黄色になり落葉します。
…というのが本来の紅葉のしくみ。

「ちょこっと紅葉」にはいくつか原因があります。たとえば枝が折れていたり、葉が裂けていたりすると物質が行き来できなくなって同じ現象がおきますし、あるいは病気である場合もあるでしょう。でも、このちょこっと紅葉もなかなか味があってきれいなものですね。



やさしい木づかい~ 1本の木のエピソード

毎月ひとつの樹種を、いろんな角度から紹介していくこのコーナー。
第5回は、「アカマツ」。

岩手県の木であるアカマツ（南部アカマツ）は、岩手県の代表的な樹種です。北上山系に天然のアカマツ林が多いのは、かつて軍馬の放牧地であった北上山系が森林に再生していく過程で、荒地に強いアカマツがよく育ったためと考えられています。

アカマツ材は、強度が高いうえに加工しやすく、住宅の梁など強度が求められる建築材として利用されてきました。また、材は白くて木目も美しく、肌触りもやわらかいため、敷居やフローリングなどの内装材にも適しています。こうした特性をふまえ「森林ふれあい学習館」では、岩手県産のアカマツを床材にしています。スリッパを脱いで歩いていただければ、硬い合成樹脂等のフローリングとの違いが、きっと足の裏から伝わってくることでしょ。

編集後記

季節はめぐる…とは言っても、花でも虫でも1回見逃すと1年待たなければ見ることができない自然界。
今年ぜったい見逃さないようにしようと思に誓っているもののひとつに、ツキヨダケというキノコがあります。
夜、青白く光る…らしいのですが、見たことがない。しかも、県民の森の近くには群落があるらしく…
場所、ちゃんと聞いておかなきゃ!